

福岡市動物園
Fukuoka Zoo福岡市植物園
Fukuoka Botanical Garden

北園の動物たち

- ① ミナミシロサイ
- ② イノシシ・キツネ・テン
- ③ ツシマヤマネコ
- ④ ツシマテン
- ⑤ ツル
- ⑥ フラミンゴ・カモなど
- ⑦ シマウマ
- ⑧ 大型オウム・インコ
- ⑨ キョン
- ⑩ チンパンジー
- ⑪ マレーバク
- ⑫ パーバリーシーフ
- ⑬ キリン
- ⑭ ヤマアラシ
- ⑮ ダイアナモンキー・ブラザグエノン
- ⑯ ニホンザル
- ⑰ ツキノワグマ

アジア熱帯の

渓谷エリアの動物たち

- ① アジアゾウ(オス)
- ② アジアゾウ(メス)
- ③ オランウータン
- ④ シロテナガザル
- ⑤ コツメカワウソ
- ⑥ ビルマシガメ
- ⑦ ピントロング
- ⑧ シシオザル
- ⑨ サイチョウ
- ⑩ ヒョウ
- ⑪ マレーグマ

南園の動物たち

- ① レッサーパンダ
- ② ファンボルトペンギン
- ③ アラビアオリックス
- ④ クジャク・キンケイ
- ⑤ ヒクイドリ
- ⑥ エミュー
- ⑦ ヤギ・ヒツジ
- ⑧ ウサギ
- ⑨ モルモット
- ⑩ アヒル・カメ
- ⑪ 小型オウム・インコ
- ⑫ カンガルー
- ⑬ コンドル・ワシ
- ⑭ トラ
- ⑮ ライオン
- ⑯ ハヤブサ・フクロウ
- ⑰ ヘビ・カメ・トカゲ
- ⑱ ツシマジカ
- ⑲ コウノトリ
- ⑳ カバ

アジア熱帯の渓谷エリア
(平成25年度完成)ペンギンエリア
(令和3年度完成)ヤンゴン館
(令和5年12月オープン)エントランス複合施設
(平成30年度完成)ゾウ舎
(令和5年3月完成)緑のまちづくり協会
本部事務所の移転
(令和5年3月完了)動植物園事務所の統合
(令和4年8月完了)動物情報館
Zoo Labボタニカルライフスクエア
(令和5年3月完成)R6リニューアルエリア
(令和7年3月完成)一人一花ガーデンラボ
(令和3年10月完成)(仮称)エントランスガーデン
(令和8年3月完成予定)立体駐車場239台
(令和3年4月完成)
(令和6年10月機械化)

植物園のエリア

- A 入口広場
- B 入口広場花壇
- C 針葉樹園
- D 針葉樹花壇
- E 水生植物園
- F 花木園A
- G 一人一花ガーデンラボ
- H 芝生広場
- I 市民花壇、ハーブ園
- J ボタニカルライフスクエア
- K カフェ・展望台キッズテラス
- L 庭木園
- M 紅葉樹園
- N 温室
- O 温室外周
- P 響りの路
- Q 郷土樹木園
- R 花木園B
- S 花木園C
- T モデル庭園
- U 野草原
- X ボタン、シヤクヤク、竹園

2F (公財)福岡市緑のまちづくり協会事務所
1F 緑の相談所、売店、
(公財)福岡市緑のまちづくり協会

- ① 総合案内所
- ② ペギーカー貸出所
- ③ 売店
- ④ レストラン
- ⑤ 電話
- ⑥ 駐車場
- ⑦ バス停
- ⑧ お手洗
- ⑨ AED
- ⑩ みんなのト
(6おむつ替え)

○展示植物数

	開園当初（昭和55年6月1日）	令和6年3月31日現在
野外	700種、100,000本	1,400種、160,000本
温室	600種、21,000本	1,240種、29,400本
合計	1,300種、121,000本	2,640種、189,400本

○見本園

【温室】

部 屋 名	面 積	主 な 植 物
廻廊温室	473㎡	熱帯・亜熱帯の花木を展示 ブーゲンビレア、ハイビスカス、プルメリア、ヒスイカズラ、カエンカズラ、フウリンブッソウゲ、トケイソウ等
ラン室1（原種） ※R5. 10月閉鎖	208㎡	アジア太平洋地域の原種ランを展示 アジア太平洋蘭会議（1995年）を契機に増築
ラン室2（園芸種） ※R5. 10月ラン室1、2 を統合	106㎡	アジア太平洋地域の原種ラン、園芸種のラン等を展示 カトレア、ファレノプシス、パフィオペディラム、シンビジウム、デンドロビウム、バンダ等
ランの庭 ※R5. 10月閉鎖	45㎡	国内の地生ランを展示 シュンラン、エビネ等
ランの小庭 ※R5. 10月閉鎖	15㎡	国内の着生ランを展示 セッコク、フウラン等
水生・水辺植物室	253㎡	熱帯・亜熱帯の水中や水辺の植物を展示 パラグアイオニバス、熱帯スイレン、オヒルギ、ヘゴ、ガジュマル、クリナム・アマビレ、シベラス、ストレリチア・ニコライ等 水生植物展示水槽、オオゴマダラチョウ放蝶
サボテン・多肉植物室	162㎡	キンシャチ、ハナキリン、亜阿相界、奇想天外、ドラゴンフルーツ ハオルチア、ガステリア、パキポディウム類 等 [屋外] リュウゼツラン
鉢花室	163㎡	鉢植え植物を展示 ベゴニア142種500鉢、フクシア等 食虫植物（ウツボカズラ、ハエトリグサ、ウサギゴケ等）
大温室	737㎡	熱帯雨林の植物と熱帯果樹を展示 ボーモンティア・グランディフロラ、ベニヒモノキ、サガリバナ ヘリコニア類、ヤシ類、サキシマスオウノキ、タコノキ、バナナ類、 パパイア、マンゴー、パイナップル、コーヒーノキ、グアバ、 パラミツ、フトモモ、アボガド等
ギャラリー室	139㎡	植物愛好団体等による展示会等を開催 休憩室として利用
中庭	215㎡	スイレン、花壇8㎡
養生室	375㎡	原種ラン等育成、展示用植物の養生等 クジャクサボテン類（月下美人、夜の女王等）

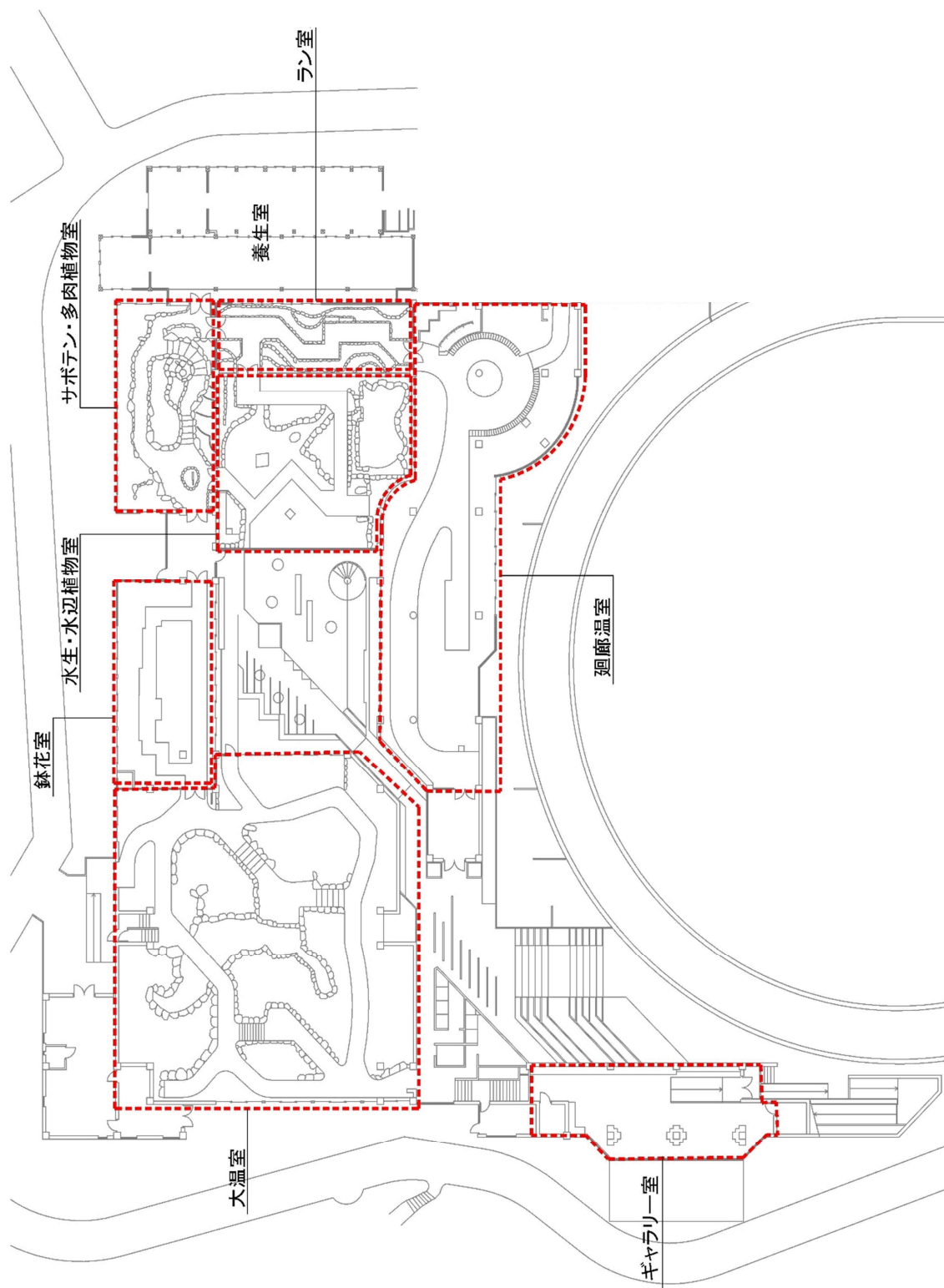
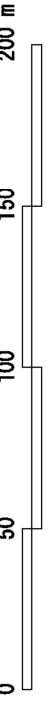
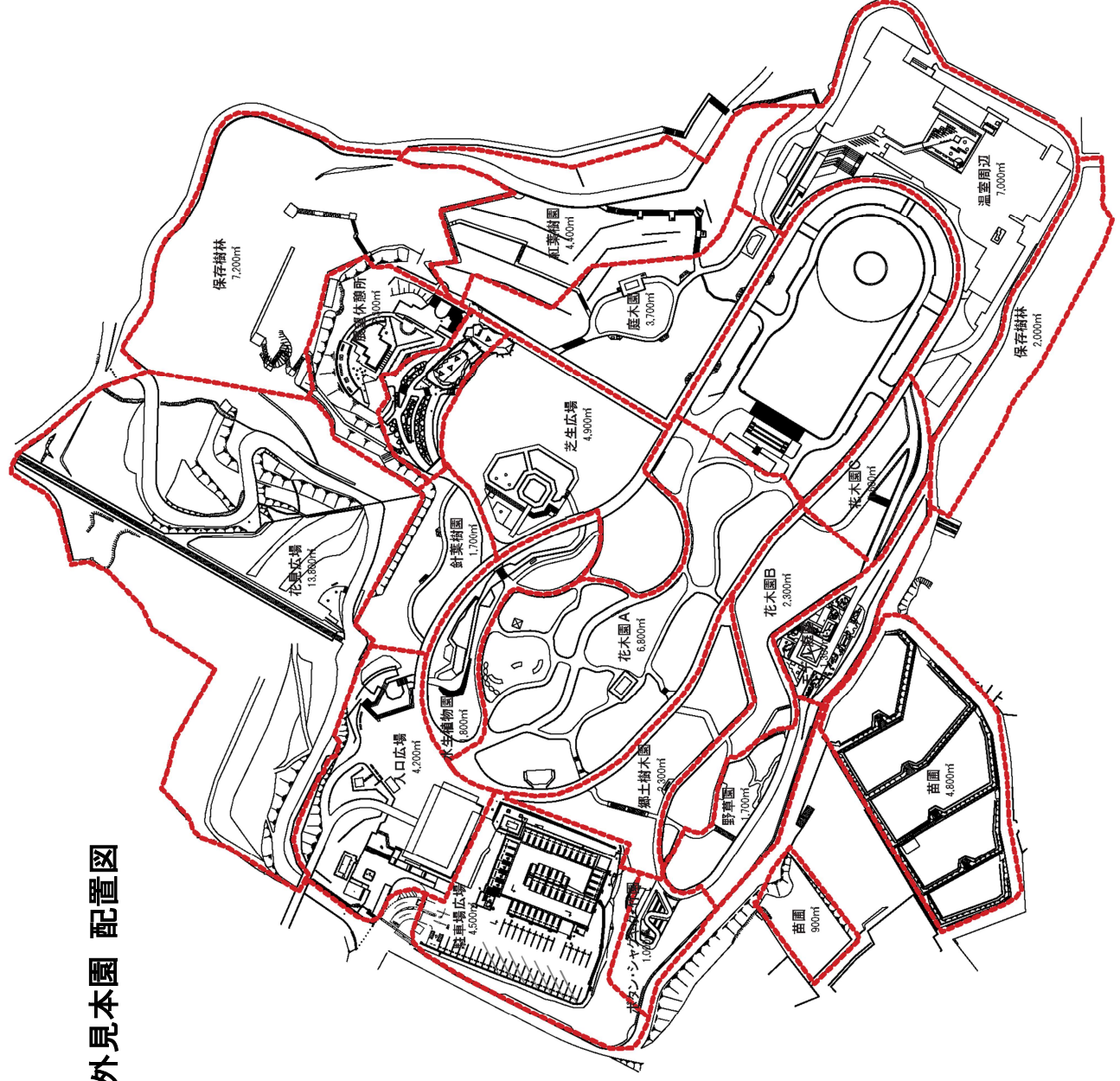


図 配置室温

ラン室 1、ランの庭、ランの小庭→削除、
ラン室 2→ラン室に変更

屋外見本園 配置図



【屋外】

エ リ ア 名	面 積	内 容
入口広場（情報館）	4,200㎡	クロガネモチ、クスノキ、フヨウ、サザンカ、トケイソウ等
針葉樹園	1,700㎡	メタセコイア、センペルセコイア、カウリマツ、ドイツトウヒ、ラカンマキ、コウヤマキ、ナギ、クリスマスローズ等 宿根草花壇（〇〇㎡）、ステップアップ花壇（R5～）
水生植物園	1,800㎡	入口広場の壁泉から約100mの流れ沿いに水生植物を植栽 ミズキ、カツラ、ウンリユウヤナギ、サクラソウ、ホタルブクロ アヤメ、カキツバタ、ハナショウブ、コガマ、ハンゲショウ
花木園 A	6,800㎡	ツツジ類：30種（園芸種 クルメ 31、ヒラド 19、サツキ 42） サクラ類：47種110本（有料区域内）、花壇223㎡ アジサイ類：19種（ヤマアジサイ14、エゾアジサイ5） ハンカチノキ、ヒトツバタゴ、スモークツリー、セイヨウシナノキ
芝生広場	4,900㎡	ユリノキ、カンレンボク、ハナミズキ、ケヤキ、クスノキ等
市民花壇・ハーブ園	1,200㎡	ハーブ類：120種、市民花壇103㎡
展望休憩所	2,300㎡	フジ、ハマボウ、ノウゼンカズラ、アコウ、ブラシノキ、モミ等
庭木園	3,700㎡	イヌマキ、クロマツ、ヤマモモ、イロハモミジ、ゴヨウマツ等
紅葉樹園	4,400㎡	カエデ類、メグスリノキ、ハナノキ、ナンキンハゼ、スイセン等
温室周辺	7,000㎡	ネムノキ、ジャカランダ、リュウゼツラン類、キーウィ等
花壇・バラ園	6,700㎡	バラ：238種1,164本 893㎡、原種、オルトローズ、モダンローズ等配植
	花壇230㎡ 約6,000株	5～ 7月：マリーゴールド、ペゴニア、バーベナ、サンパチェンス 7～ 9月：コリウス、ニチニチソウ、ペンタス、メランポジューム 9～12月：マリーゴールド、アキランサス、センニチコウ、ペゴニア 12～ 5月：ポピー、ダイアンサス、クロッカス、パンジー
郷土樹木園	2,300㎡	ヤブツバキ、スダジイ、タブノキ、ヤブニッケイ、アラカシ等
花木園 B	2,300㎡	ウメ類：12種60本、ツバキ類：56種 タニウツギ、ニシキウツギ、シャシャンポ、ハギ等
花木園 C	1,600㎡	アジサイ類：120種 2,300本 バクチノキ、セイヨウニンジンボク、ニシキギ、ムクロジ等
モデル庭園	1,300㎡	(社)福岡市造園建設業協会および西日本短期大学の協力により、11区画の庭園を展示
野草園	1,700㎡	スイセン、ギボウシ、カンザキアヤメ、エヒメアヤメ、シャガ等 ダンギク、オキナグサ、ヤブカンゾウ、オミナエシ、フジバカマ等
ボタン・シャクヤク・竹園	1,000㎡	ボタン：18種50株50㎡、 シャクヤク：43種215株95㎡ 竹類：13種
計	54,900㎡	(※市民が利用できる区域の合計面積＝植物園区域10.2haから保存樹林、花見広場、苗圃を除いた区域)
香りの路 (国際障害者年事業S56～S58整備、H24改修)	400m	花の香：キンモクセイ、ジンチョウゲ、クチナシ等 43種1,641本 葉の香：サンショウ、ゲッケイジュ、ニッケイ等 13種24本 (計) 56種1,665本 点字ブロック272m、手摺り357m、点字案内板2基、点字植物解説板83箇所、点字誘導板19箇所
花見広場	13,800㎡	ソメイヨシノ(開花標準木)、イロハモミジ
保存樹林	9,200㎡	
苗圃	5,700㎡	育苗温室、バラ圃場118㎡、委託業者詰所1棟、資材置き場棟